

鯨統一郎『パラドックス学園 ～開かれた密室～』について

未読者への警告！

本文章内で、例会本の犯人、トリックなどに言及していますので、本文章を読了されたかただけこのレジュメをお読みください。

1. 『パラドックス学園～』を例会本に選んだ理由(その1)

さて、例会本を選んだ理由につきましては、二つほどございます。

まず、これを読んだミス研会員がどのような反応を示すのか、ソレが気になりました。

ミステリ、と一口に言いましても、多種多様なジャンルがその言葉に内包されているうえに、分類の仕方も様々です。よって、「同じミス研に所属していても、あの人とは全然趣味が合わない」などというのもよくあること。その中でも特に、今回、例会本に選んだような、いわゆる「バカミス」「イロモノ」「トンデモ」とか呼ばれる本を好んで読まれる方は少なく感じます。

だから、「俺は本格しか読まない。むしろ本格以外はミステリじゃねーよ」とか、「カッコイイ探偵役が出てこない本は NG」とか思っている方々にも(実際にそういう事を考えている人がいるのかは知りませんが)、このような愛すべきバカミス、もとい極北系ミステリの世界に片足を突っ込んでいただき、感想を述べてもらいたいのです。

2. 『パラドックス学園～』を例会本に選んだ理由(その2)

この本の表紙に「本格推理小説」という言葉が書かれています。残念なことに、私はあまりそう思いません。まあ、この一言は冗談で書かれただけのような気もしますが、その冗談を真剣に受け取って批評してみるのも一興。

というわけで、「この小説のココがアンフェアだ」と思うところがあったらば、是非とも意見をいただきたいです。逆に「こういうところは上手いこと伏線張ってる」等の肯定的な意見も大歓迎。

3. 発表者の意見

●作中で明かされた2つの事

一、フレデリックとマンフレッド

- ・彼らが二重結合体の一卵性双生児であることについて。

二、誰がディクソン・カーを殺したか

- ・「読者とその両親が、小説世界そのものである本の頁を用いて、人の死を見たいが為に殺した」これの是非について。

4. バカミスとは？